

日行連発第2号
令和2年4月1日

各単位会長 様

日本行政書士会連合会
会長 常住 豊
許認可業務部
部長 村山 豪彦

農林水産省共通申請サービスの開始について（周知）

今般、農林水産省において、所管する法令に基づく申請や補助金・交付金の申請をオンラインで行うことができる「農林水産省共通申請サービス」が整備され、令和2年4月から一部の手続きについて、オンライン申請の受付が開始されます。

詳細は、以下の URL からご確認くださいようお願いいたします。

本件については、日行連会員サイトにて周知いたしますが、各単位会におかれましては、会員への周知徹底につきご協力くださいますようお願いいたします。

【農林水産省ホームページ】

- ・ 自宅や職場から各種申請が可能に～4月からオンライン申請の受付が始まります～
<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/joho/200318.html>

【添付資料】

- ・ 農林水産省共通申請サービスが始まります

以上



イージー&スマートに
ダイレクト申請！

農林水産省 共通申請サービス 始まります

令和2年度
2事業から
スタート



農林水産省では、当省の所管する法令に基づく申請や補助金・交付金の申請をオンラインで行うことができる農林水産省共通申請サービス（通称：eMAFF）を構築しました！

Point 1 自宅のPCから申請可能に

役所の開庁時間に縛られることなく自宅のパソコンから申請できます！令和2年4月からスマートフォンやタブレットからも申請できます。

ワンストップ・ワンスオンリー（一度提出した情報は、再提出不要）で手間が省けます。



役所に行って
申請しないと...



受付待ちの時間が
もったいないなあ...

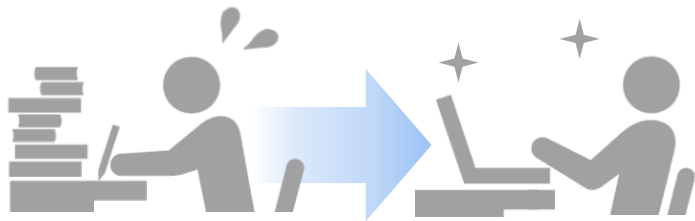
作業の合間に
ラクラク！



Point 2 紙の管理が不要に

申請書類を紙で管理する必要はありません。

過去の申請情報も利用できるため、申請様式を記入する手間が省けます。



Point 3 審査状況確認も簡単

自分が行った申請の審査状況をリアルタイムで把握することもできます！

もちろん安全対策もしっかり
二要素認証でなりすまし対策を実施しています。



経済産業省が構築した法人共通認証基盤（GビズID）で払い出されるIDを利用します。また、二要素認証（2つの異なる方法による認証）により、申請者の確認が行われます。

令和2年度から申請可能な手続

令和2年度（2020年度）から以下2つの申請をオンラインで受け付けます。

- ・認定農業者制度（うち国認定・都道府県認定のみ）
- ・経営所得安定対策等制度

（令和2年度は、音更町農業再生協議会（北海道）、大仙市農業再生協議会（秋田県）一関地方農業再生協議会（岩手県）、松川村農業再生協議会（長野県）、大野市農業再生協議会（福井県）、永平寺町農業再生協議会（福井県）、東員町地域農業再生協議会（三重県）、瀬戸内市地域農業再生協議会（岡山県）、薩摩川内市農業再生協議会（鹿児島県））

今後の展開予定

令和3年度（2021年度）から共通申請サービスは本格稼働します。林業・漁業も含め農林水産省の申請手続のオンライン化を順次拡大していきます！

